

学校教育目標 「やる気いっぱい やさしさいっぱい 元気いっぱい 蒔田っ子」



まいた

令和4年度

3月号

令和5年2月28日

<http://www.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/maita/>

6年間の成長

校長 高松 一彦

学校に向かって蒔田坂を登ってくると、正門脇にある数本の白梅が、満開となっています。今年は、昨年に比べ花の付きがよいようです。よく見てみると何本かある梅の木の中でも、なぜか1本の木だけにメジロが7、8羽集まっています。そして、その木は他の木に比べて特に花の数が多いようです。梅の木をじっくり見ていると、改めて自然の不思議さ、そして素晴らしさを感じました。

ちょうど通りかかった低学年の児童は、その木を見ながら「♪春が来た、春が来た、どこにきた♪」と歌い出しました。春は、もうすぐそこまで来ていることを感じ、嬉しくなりました。



さて、2月16日(木)に「はばたきの会」がありました。この会では、6年生が「たくさんの感謝と成長を伝えよう」をテーマに、今までの学習の成果を保護者の方、教職員に向けて発表しました。(詳細は、内側見開きページをご覧ください。)私も参加させていただきましたが、小学校に入学してきた子どもたちが、6年間の小学校生活を経て、これだけ成長したのだという素晴らしさを感じるとともに、もうすぐ巣立ってしまうのだという一抹の寂しさも感じました。

6年生は、最上級生として、この1年間蒔田小学校をリードしてくれました。5月の日光修学旅行。学年の団結力を見せメリハリのある二日間を過ごしました。9月のなかよし全校遠足。1年生から5年生の手本となり、久良岐公園で充実した活動を行うことができました。10月のどきどきスポーツフェスティバル。三部での開催でしたがリーダーシップを取り全体をしっかりとまとめてくれました。実行委員、応援団、リレー選手などとして活躍した姿は、下学年の子どもたちの憧れでした。

3月20日(月)には、卒業を迎えます。皆のために精一杯頑張ってきた6年生に、ありがとうの気持ちを込め、皆で温かく送り出すことができたらと思います。

1年生から5年生も、4月より1つずつ学年が上がります。今月は、1年間のまとめをしっかりと行い、来年度の飛躍に向けて、しっかりと力を蓄える月にしていきたいと思います。

最後になりましたが、今年1年間、蒔田小を支えてくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。これからも、教職員一同温かく子どもたちを育てていくことに力を注いでいきたいです。引き続き、ご支援・ご協力を何とぞよろしくお願いいたします。